



広島高文連だより

花で文化へ 創造の一手

広島県高等学校文化連盟は広島県の高等学校文化系部活動の組織です。

平成31年3月 発行 第25号

新聞部門

県内の新聞部の高校生が集まって、年に二回、新聞交流会を開催しています。県内の名所や企業等を取材し、他校の生徒と協力して交流新聞を作成します。さらに、学校新聞の相互評価や、新聞社の講師による講演やワークショップ等、スキルアップに励んでいます。皆さんと一緒に新聞づくりの楽しさを味わってませんか？



▼ 平成30年度第1回新聞交流会ワークショップの様子

▲ 平成30年度第2回新聞交流会取材の様子

ギター・マンドリン部門

オーケストラや吹奏楽とはひと味違う、繊細で温かい独特の響きを持ったギター・マンドリンの世界。同じギターでも音域の異なる何種類かの楽器があり、それらを使って奏でると、素晴らしいハーモニーの世界が広がります。そんな合奏の魅力を私たちと一緒に体験し、音楽を創り上げる喜びや感動をともに味わってませんか。



▼ 第30回 広島県高等学校ギター・マンドリン音楽祭

美術・工芸部門

11月6日～11月11日に広島県立美術館の県民ギャラリーで、美術部生徒の幅広い作品を展示した広島総文美術・工芸展を行いました。最終日には講評会、交流会等が実施され、グループに分かれて自分たちの制作した作品を使った対話式鑑賞を行いました。美術・工芸部門で美的センスや技術を磨き、作品を通して感性を表現してみませんか。



▲ 第50回 美術・工芸展(中央展)生徒交流会の様子

書道部門

書道部門では、日頃の成果を発揮する席書大会、県内の高校生作品を一堂に展示する広島県高等学校書道展、技術向上を目指す美技研修会など、県内全ての書道部員が生き生きと活動しています。あなたも書道を通して自分と向き合ってみませんか？一緒に書道を楽しみましょう。



▲ 総合文化祭総開会式

▼ 総合文化祭撤入・展示の様子

バトントワリング部門

毎年フラワーフェスティバルに参加し、地域の皆様に喜ばれております。2018信州総文祭では、比治山女子・広島修道大学附属鈴峯女子・広島なぎさの広島県合同チームとして参加し、見事な演技を披露し、審査員特別賞をいただきました。また秋に地区大会、冬に全国大会があり、みな技を磨き、笑顔で練習に励んでいます。



▼ 2018信州総文祭

写真部門

写真は記憶をずっと残してくれる消えない思い出です。人を感動させる作品は記憶と感情を動かすために作り上げます。それを目標に、一緒に頑張っていきましょう。写真部門の大会は年3回(技術大会・写真展・新人大会)です。講習会や交流会なども行っていますので、自分の感性を世界に表現してみませんか。



▼ 写真技術大会写真展

▲ 2018信州総文祭

放送文化部門

放送部では、校内放送はもちろん、学校行事や地域のイベントの司会、ドラマやドキュメンタリー番組の制作など様々な活動が行われています。秋の放送文化コンクールでは、アナウンス・朗読・ビデオメッセージ・オーディオビジュアル部門で日ごろの活動の成果を発表します。音や映像、私たちの声で伝える喜びを、皆さんと一緒に味わってませんか。



▼ 第65回 NHK杯全国高校放送コンテストNHKホールでの決勝(朗読部門)

文芸部門

自分の世界を言葉で表現しませんか！一番短いのが「俳句」、そして「短歌」、少し長くていろいろと表現できる「詩」、小学校などで一度は書いたと思います。自分の世界を発信していくクラブ活動です。「小説」は、自分の作った主人公が動き回る楽しい創作活動です。自分の体験を元に文章を書く「随筆」も魅力的です。あなたも、チャレンジしてみませんか！



▼ 高校生短歌大会

囲碁部門

囲碁は、全体を大きく見渡す大局観と、細部を細かく正確に読み深める緻密さの両方をバランスよく兼ね備えなければ勝てない極めて奥深く高度な頭脳ゲームです。そして今、囲碁愛好家は性別、年齢、国境を越えて、全世界に広がっています。



▼ 第22回中国高等学校囲碁選手権大会

JRC・ボランティア部門

世界で起きている貧困や紛争や自然災害による被害に対して、「自分たちにできることは何か？」を考えながら、生徒ひとりひとりが「気づき、考え、行動する」ことをモットーに活動しています。JRC(青年赤十字)活動をはじめとする幅広いボランティア活動に取り組む高校生が、学校をこえて交流し、一緒に活動しています。みんなで取り組みは何かが変わると信じて日々、献血活動や募金活動などに取り組んでいます。



▼ 2018信州総文祭

音楽部門

合唱
よいハーモニーを響かせるための声作りには時間がかかりますが、日々の努力で人の声は素晴らしい成長を遂げます。聴く人の心に、メロディー、ハーモニー、そして言葉を通して作品の心を伝えることができることが合唱の魅力です。人の声が生み出す調和と一緒に感じてみませんか。



▼ 2018信州総文祭

器楽・管弦楽(ビッグバンド)

管弦楽は、クラシックのオーケストラ作品をそのまま再現でき、古典と触れ合う機会が多いのが特徴です。弦楽器・管楽器・打楽器の様々な楽器の音色が合わさって、高度な音楽表現ができます。また、ビッグバンドはジャズやラテン音楽を中心にアドリブソロなど一期一会の面白さがあります。一緒に演奏できることを楽しみにしています。



▼ 2018信州総文祭

吹奏楽

吹奏楽は小編成から大編成まで、様々な編成があります。一人一人が木管楽器・金管楽器・打楽器の音色を追求し、それぞれの楽器が奏でた音色を合わせることで一つの音楽を創っていくことが魅力です。自分の役割を果たし、自分たちのイメージする世界を、周りの皆と協力して音楽で表現する楽しさを共に味わってませんか。



▼ 2018信州総文祭

マーチングバンド

マーチングは動くコンサートとも言われ、隊列を組んで歩きながら、またフォーメーションを変化させながらの演奏・演技で観客を魅了します。また、心身の高い集中力とチームワークが求められます。動きが入ることによって音楽表現を「聴く」だけでなく「見る」ことでも伝えることができるマーチングに挑戦してみませんか。



▼ 2018信州総文祭

軽音楽部門

軽音楽連盟が発足して今年で13年目を迎えます。現在28校が加盟し、4月の新入生歓迎合同ライブ、8月の高校対抗バンド合戦、11月の総合文化祭の年3回の発表会を行っています。その他にも、バンドクリニックや、作曲セミナーも行っています。



▼ 2018信州総文祭

情報部門

「コンピュータで作品(映像、ゲームなど)を作りたい。」と思ったことはありませんか。情報連盟では、コンピュータで作成した「ムービー」や「コンピュータグラフィック」などのコンテストを実施し、他校との交流を深めています。コンピュータに興味のある人は、一緒に活動しよう！



▼ マルチメディア作品展 研修会「3DCGでキャラクターを作ろう」

弁論部門

弁論は「7分間の言葉の芸術」と言われます。日常生活から感じる人間の生き方や世の中のあるべき姿について、自分の言葉で舞台上から聴衆に訴えます。平成30年度の全国高等学校総合文化祭信州大会にも広島県代表の2名が参加しました。全国大会で発表する機会にあなたもチャレンジしてみませんか。高校生なら誰でも出場できます。



▲ 2018信州総文祭

ダンス部門

長野県で開催された「全国総文祭」にダンスも25年ぶりに協賛参加しました。広島県からはリズム、チアの二部門で参加しました。全国のダンス仲間と交流でき、とてもよい勉強になりました。高校時代の大変な思い出にもなりそうです。広島県の高文連大会もダンス仲間の交流の場としてますます発展していくことを願っています。



▼ 2018信州総文祭

演劇部門

演劇部門は、お互いが切磋琢磨するコンクールと、学校の枠を超えて一つの舞台を作り上げる合同公演とを中心に活動しています。演劇は難しいものではなく、また、演じるだけでなく観るだけでも、誰にもそれぞれにふさわしい役割があります。創作を通して自分と新たな自分を見つめられます。



▼ 第58回広島県高等学校総合演劇大会

自然科学部門

広島県は、自然科学研究において全国有数レベルです。これは、先輩方が科学現象を、一生懸命解明しようとして努力した結果です。その努力の積み重ねによって、科学技術が進歩しています。未来の科学技術を進歩させる主役はあなた方です。あなた方の自然科学研究の成果を広島県立理科学研究発表会で発表し、全国大会に参加してみませんか。



▼ 平成30年度広島県高等学校理科学研究発表会(オーラル発表会)

日本音楽部門

日本音楽(邦楽)部門は、箏曲、雅楽など日本の伝統文化を受け継ぎ、次世代に継承していく重要な活動を行っています。広島県では現在15校が高文連の邦楽連盟に加盟しています。夏休みにはプロの邦楽演奏家を指導講師に招き、主に初心者対象の実技講習会(兼)生徒交流会を実施し、11月には加盟校が集まり、邦楽演奏会を開催します。邦楽の楽しさを一緒に味わってませんか。



▼ 第30回広島県高等学校邦楽演奏会

▲ 夏の実技講習会

小倉百人一首かるた部門

映画「ちはやふる」の効果もあって、競技かるたの愛好者が増えています。競技を通して暗記力・集中力・精神力を磨きます。高校生の全国大会は年2回開催され、中でも高校選手権大会は全国優勝を目指して、約2000人の高校生が聖地である近江宮に集います。



▼ 2018信州総文祭 広島県チーム

将棋部門

高校生棋士、藤井聡太七段の活躍で盛り上がる将棋界。高校生の将棋大会参加者は年々増加しており、最近では女子の棋力の伸びが目立っています。自分の構想を形にする序盤戦、ぎりぎりの攻防を楽しむ終盤戦。ぜひ仲間を誘って将棋の世界をのぞいてみてください。



▼ 第17回中国地区高校将棋選手権

郷土芸能部門

郷土芸能部門には和太鼓と神楽があります。現在8校が加入し、伝統の継承と新たな曲・技の創造に向け、日々練習に励んでいます。加盟校が一堂に集まり開催される「広島県郷土芸能大会」では毎年力と熱のこもった演技を披露しています。今年の広島県郷土芸能大会は、広島市青少年センターホールで開催されます。みなさんぜひご来場ください、高校生の躍動する和太鼓と神楽をお楽しみいただき、ご声援ください。



▼ 第16回広島県高等学校郷土芸能大会



2016ひろしま総文 マスコットキャラクター 「もみおん」
2019さが総文 マスコットキャラクター 「あさぎちゃん」

広島県高等学校文化連盟は、広島県内の高等学校文化系部活動の組織です。現在21の部門があり、毎年秋を中心に県総合文化祭を開催しており、この県大会で代表に選ばれた生徒が、次年度の夏、全国大会に出場します。今年の夏の大会は佐賀県です。